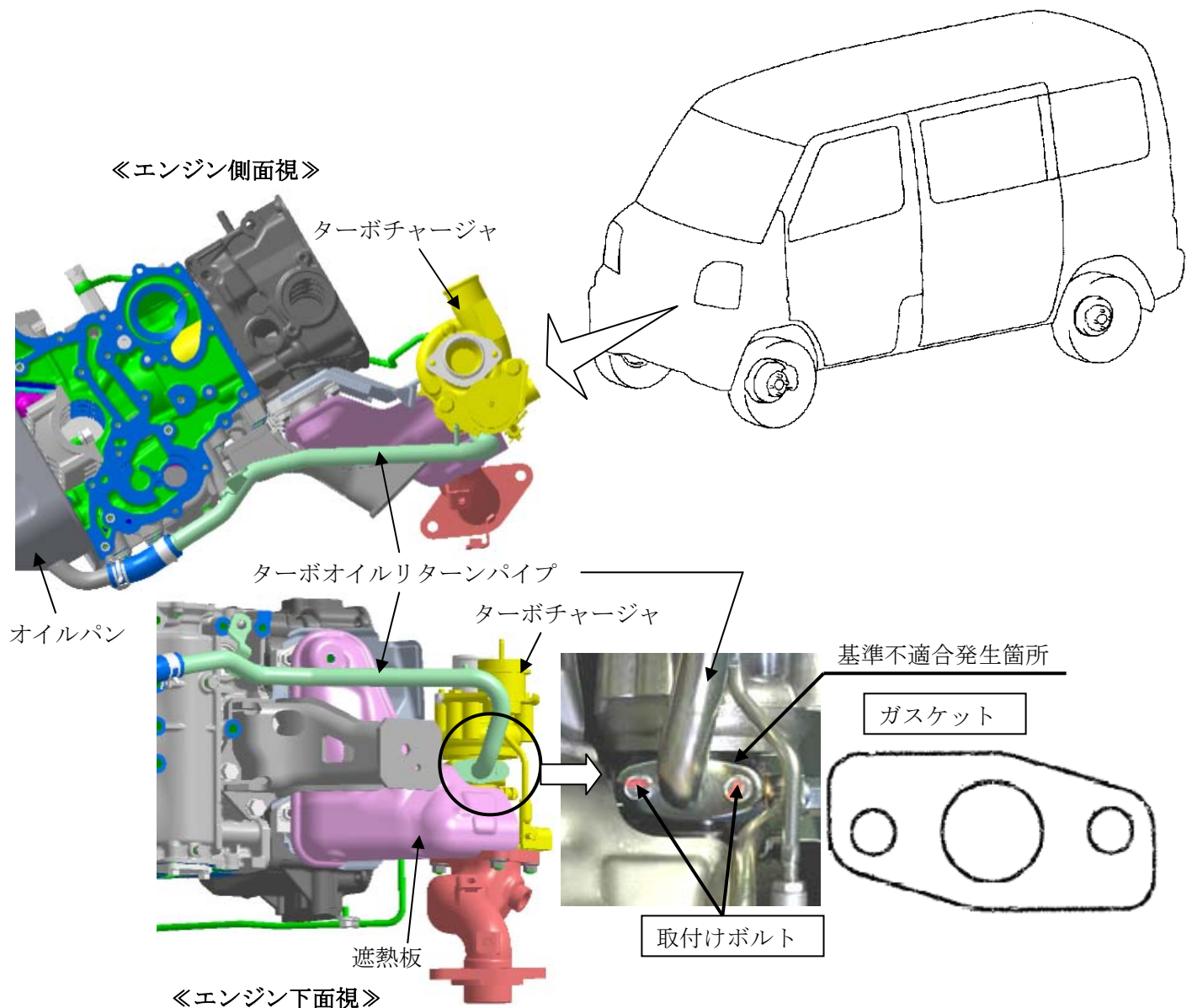


改善箇所説明図



ターボチャージャ付車両において、ターボチャージャからオイルパンにオイルを戻すターボオイルリターンパイプとターボチャージャとの間に装着しているガスケットの材質が不適切なため、排気管の熱膨張収縮および高負荷運転による振動との複合要因により、当該締結部のボルトが緩む場合がある。そのため、そのまま使用を続けると当該ボルトの緩みが進行し、エンジンオイルが漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、当該ガスケットを点検し、該当するガスケットが装着されている場合は、ガスケット一式を対策品に交換し、規定トルクで締付ける。

注：図中の 内は、点検し、必要に応じて交換する部品を示す。

識別：運転席側ドアチェックのドア側取付けボルト（下側）頭部に、白または黄色のペイントを塗布する。